

第2編

基本構想

第1章	まちづくりの目標	10
第2章	将来推計	12
第3章	基本目標	16

第1節 基本理念

豊かさへの創造

鯖江市は、これまで豊かな自然や歴史・伝統・文化を育みながら、先人が残した豊富な資産や宝を活かすことでものづくりのまちをつくりあげてきました。一方、少子高齢社会の進行、グローバル化の進展、価値観や生活様式の多様化など、取り巻く社会情勢の変動のスピードが極めて速く、このような潮流の中、経済的な豊かさに加え、心の豊かさを高めることも望まれています。

こうした背景を踏まえ、人、暮らし、ものづくり、自然などあらゆる分野において、市民や企業・団体、行政が実感できるような豊かさを協働して生み出していけるように、「豊かさへの創造」をまちづくりの基本理念とします。

* 基本理念とは、鯖江市のこれからのまちづくりを進めていく上での根本的な考えのことです。

第2節 まちの将来像

自信と誇りの持てる 自主自立のまち



鯖江市は、豊かな自然の中で、人々の生活に密着したものづくりのまちとして発展してきた魅力あふれる「ふるさと」です。

これから未来に向けて、「ふるさと鯖江」を残すために、持続可能なまちづくりに努めるとともに、先人が育てた歴史・伝統・文化や産業、固有の自然など魅力ある資源を独自の宝と捉え、これらの特性を活かした自信と誇りの持てる鯖江市の創造を目指し、市民が共に支え助け合い、行政と一体となったまちづくりを目指します。

* まちの将来像とは、これから鯖江市が目指す将来の鯖江市の姿を表したものです。